

令和2年度政務活動費の収支報告をお知らせします

政務活動費は、地方自治法に基づき、政策に関する調査研究等の活動のために市議会の会派へ交付される費用のことです。多治見市議会では、1年間に議員1人あたり25万円を上限として交付しています。

令和2年度 政務活動費収支一覧

(単位：円)

会派名 (会派人数)	交付額	支出額	支出内訳							執行率 (%)
			研究研修費	調査活動費	資料作成費	資料購入費	広報費	広聴費	政務活動費 その他の	
市井の会 (8人→7人)※1	1,792,000	38,911	0	0	13,611	25,300	0	0	0	2.17%
自民クラブ (6人)	1,500,000	1,101,068	0	0	11,082	0	601,146	29,040	459,800	73.40%
公明党 (3人)	750,000	650,432	69,612	0	13,908	62,970	300,573	14,520	188,849	86.72%
日本共産党 (1人)	250,000	44,248	9,600	0	5,130	22,794	0	0	6,724	17.70%
市民ネットワーク (1人)	250,000	86,689	1,600	1,380	19,603	29,448	0	0	34,658	34.68%
アーネストクラブ (1人→0人)※2	42,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00%
立憲フォーラムたじみ (1人→2人)※3	458,000	291,192	0	0	30	81,100	200,382	9,680	0	63.58%
市民の会 (1人)※4	208,000	45	0	0	45	0	0	0	0	0.02%
計	5,250,000	2,212,585	80,812	1,380	63,409	221,612	1,102,101	53,240	690,031	42.14%

※1 市井の会は令和2年5月11日付けで所属議員1名が退会。

※2 アーネストクラブは令和2年5月11日付けで解散。

※3 立憲フォーラムたじみは令和2年5月11日付けで1名が加入(加入前の所属会派はアーネストクラブ)。

※4 市民の会は令和2年5月11日付けで結成(結成前の所属会派は市井の会)。

政務活動費収支状況の詳細については、市役所本庁舎1階のくらし人権課前情報公開コーナーまたは議会事務局をご覧ください。



議員全員でWEB会議研修を行いました

新型コロナウイルス感染症は、いまだ収束の兆しが見えません。多治見市議会ではコロナ禍においても議会活動を円滑に行うため、オンラインを活用することを想定し、全議員を対象にスマートフォンやタブレット端末を用いたWEB会議の研修を行いました。



WEB会議研修のようす

〈お詫び〉

たじみ議会だより第202号、市政一般質問12ページ、古庄修一議員「新型コロナウイルス感染症がもたらす影響について」のうち、本市の自殺者の現状についての質問に対する市民健康部長の答弁内容の記載に一部誤りがありました。

正：平成27年から令和元年の本市の人口10万人当たりの自殺死亡率は15.8

誤：平成27年から令和元年度までの本市の人口10万人当たりの自殺死亡率は15.8%

ホームページおよび議会だより音声版への掲載データは訂正後の内容となっております。

ご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

この議会だよりは1部当たり5.39円(税込み)で、40,300部作成しています。



たじみ議会だよりは環境に配慮した再生紙と植物油インキを使用しています。

この印刷物は、Aランクの資材のみを使用しており、印刷用の紙にリサイクルできます。

この印刷物を破棄するときは、燃やさないで、資源回収等に申しませう。